

乳牛はもっと健康に生産性を向上できる??

～乳用牛の健全性向上のための泌乳平準化技術の開発～

背景と目的

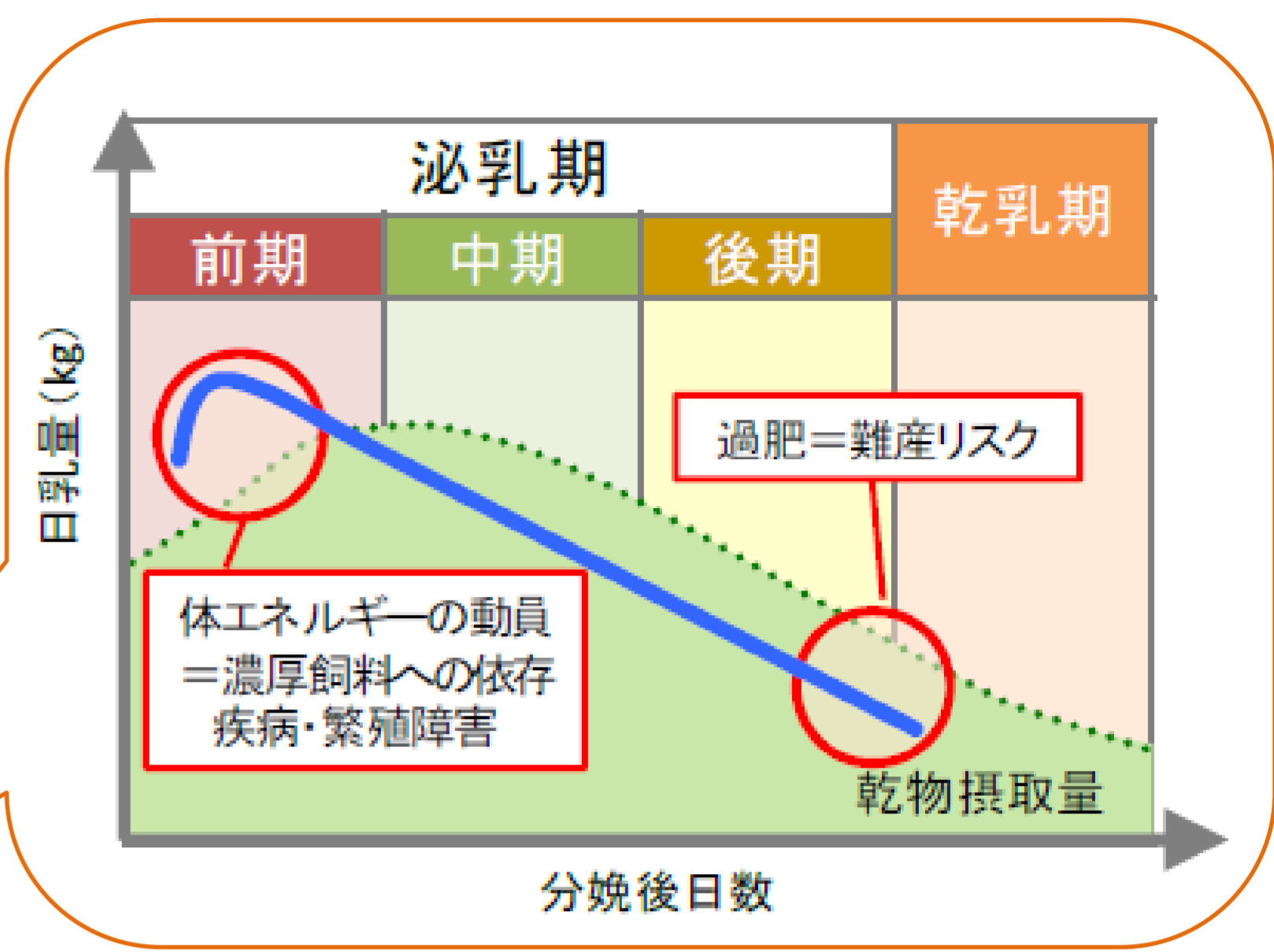
乳牛では分娩後に急激な泌乳量の増加が起こると、餌を食べるのが追いつかず疾病や繁殖障害を引き起こしやすくなります。そこで泌乳を平準化することにより、分娩後の乳量を抑制し、泌乳後期の乳量を持続させ、乳牛の健全性と生産性を両立することを目指します。



高能力化で
乳量 **UP!**

だけど...

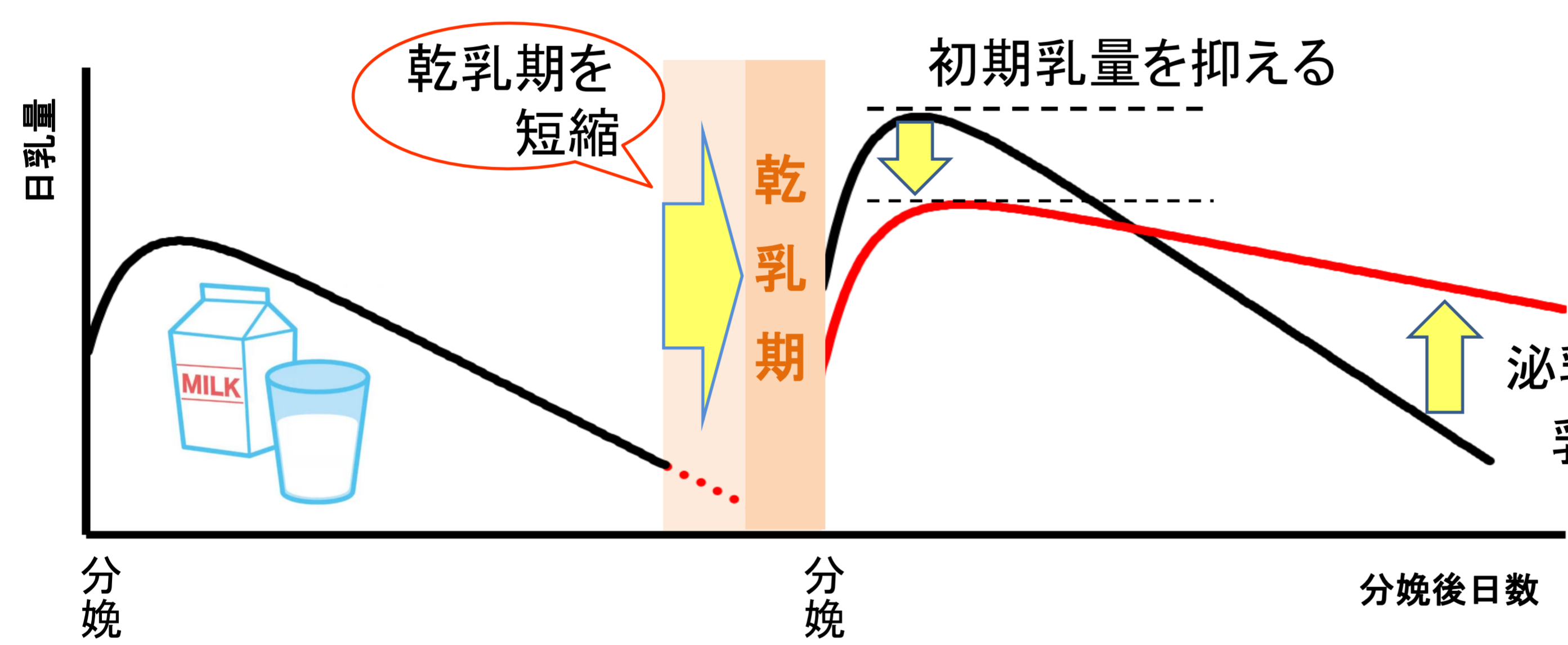
過度の乳量増加は体への負担 **大**



そこで、

泌乳平準化※ させることで牛の健全性を改善!

※泌乳初期と後期の乳量の差が小さくなっている状態



エネルギーバランス改善で
健全性向上
トータルで乳量を確保して
生産性維持

泌乳平準化技術及びそのメリット

- ・乾乳期(分娩前に搾乳をやめて乳腺を休ませる期間)の短縮で泌乳平準化は可能
- ・若い牛は乾乳期短縮+蛋白質増給の飼養管理で、繁殖性も改善
- ・泌乳が平準化すると、トータル乳量が増加

乳牛がもっと健康で長生きに

農家の収入もUP

当研究所では、H28年度から農林水産省の革新的技術開発・緊急展開事業『乳用牛の健全性向上のための泌乳平準化技術の開発』(代表機関: 農研機構北海道農業研究センター、参加公立試験場: 16県)に参加しています。

所在地

岡山県農林水産総合センター畜産研究所
久米郡美咲町北2272